

報道関係者各位

株式会社 BCN  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-12-5 内山ビル  
TEL: 03-3254-7801 FAX: 03-3254-7802

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします  
BCN AWARD 2021 実行委員会  
E-MAIL: bcn\_award@bcn.co.jp

## デジタル家電やパソコンなどの年間販売数 No.1 メーカー決まる 「BCN AWARD 2021」受賞社発表～あわせて「BCN IT ジュニア賞 2021」受賞者を発表～

株式会社 BCN(本社:東京都千代田区、奥田喜久男 会長兼社長)は1月18日、「BCN AWARD 2021」の受賞社を発表した。全国の主要家電量販店やカメラ量販店、パソコン専門店、ネットショップなどの実売データをもとに、デジタル家電やパソコン関連製品の販売数を集計し、部門別に2020年の年間販売数 No.1 メーカーを表彰するもので22回目を迎える今回は、110部門で53社が受賞した。あわせて、ITに取り組む若者を対象としたコンテストで優秀な成績を収めた個人やチームを表彰する「BCN IT ジュニア賞 2021」の受賞者も発表した。

BCN AWARD2021 のパンフレットはこちらからご覧いただけます。

<https://www.bcnaward.jp/files/user/award/BCNAWARD2021pamphlet.pdf>

### 【初受賞や新設部門など、受賞社の主な顔ぶれ】

デジタル家電やパソコン、それら関連製品とソフトウェアの部門別販売数年間 No.1 メーカーを決める BCN AWARD。今回は、ハードウェアが86部門で39社、ソフトウェアが24部門で14社、計110部門で53社が受賞した。

今回の初受賞は7社。Apple が「ヘッドホン・イヤホン(ワイヤレス)部門」と「SIM フリースマートフォン部門」で、エレコムが「ヘッドホン・イヤホン(ワイヤード)部門」で、NAKAGAMI が「電子文具部門」で、日本シーゲイトが「HDD 内蔵部門」で、バッファローが「SSD 外付部門」で、ヤマハが「DTM 関連機器部門」で、ロジクールが「ゲームコントローラ部門」でそれぞれ初めて受賞した。

また、今回 No.1 を奪還した主なメーカーは次の通り。アイリスオーヤマが「LED 電球・蛍光灯部門」で2年ぶり、カシオ計算機が「電子ピアノ部門」で6年ぶり、ソニーが「デジタルカメラ(ミラーレス一眼)部門」と「デジタルビデオカメラ部門」で6年ぶり、「液晶テレビ(4K 以上)部門」で4年ぶり、ハクバ写真産業が「三脚・一脚部門」で2年ぶり、バッファローが「記録型 DVD ドライブ部門」で4年ぶり、「USB メモリ部門」で9年ぶりに No.1 を奪還した。(そのほかの各部門、受賞社は「BCN AWARD 2021 受賞社一覧」をご参照ください)

### 【22年連続受賞】

BCN AWARD の創設以来22年連続で BCN AWARD を受賞したメーカーは次の通り (7社11部門)。

- ・クリエイティブメディア「サウンド関連ボード部門」
- ・バッファロー「LAN カード部門」 ・ワコム「ペンタブレット部門」
- ・日本マイクロソフト「OS 部門」「統合ソフト部門」「データベースソフト部門」  
「表計算・グラフソフト部門」「プレゼンテーションソフト部門」
- ・ジャストシステム「ワープロ・エディタソフト部門」
- ・弥生「業務ソフト部門」 ・ソースネクスト「葉書・毛筆ソフト部門」

## 【「BCN AWARD 2021・BCN IT ジュニア賞 2021 表彰式」開催概要】

「BCN AWARD 2021・BCN IT ジュニア賞 2021 表彰式」は、昨今の新型コロナウイルス感染症の急速な状況変化を鑑み、受賞者の皆様や関係者の健康・安全を第一に考慮した結果、オンラインでの開催となりました。

メディア各社様の取材も可能ですので、下記 URL よりご登録・ご参加いただけますと幸いです。

開催日時：2021年1月22日（金）16：00～18：00（開場 15：30）

オンライン開催：視聴登録 URL [https://zoom.us/webinar/register/WN\\_18P3Eo30S9a10nl-2fqwqg](https://zoom.us/webinar/register/WN_18P3Eo30S9a10nl-2fqwqg)

### <BCN AWARD とは>

「BCN AWARD」は、全国の主要な家電量販店、パソコン専門店、ネットショップの実売データを集計する BCN が、そのデータをもとに年間（1月1日～12月31日）販売数累計第1位のメーカーを表彰する制度です。「BCN AWARD 2021」の集計対象は、24社／2,717店舗（※）。受賞社の決定にあたっては、5名の有識者からなる認証委員会を設置し、委員会の認証を経る公正な評価システムを導入しています。

※集計対象社は、当社と販売店との間でデータ提供契約を締結している法人数をカウントしています。また、店舗数は新規出店/統廃合などにより若干変動いたします。

### <実売データ提供販売店>

アマゾン ジャパン、エディオン、NTT レゾナント、ケーズホールディングス、コジマ、サードウェーブ、サンキュー、上新電機、スタート、ストリーム、ソフマップ、ZOA、ナニワ商会、ビックカメラ、ビーシーデポコーポレーション、Project White、ベスト電器、三星カメラ、ムラウチドットコム、MOA、ユニットコム、ラオックス、楽天（楽天ブックス）、綿半ドットコム（50音順）

### <後援>

大手家電流通協会  
一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会  
一般社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会  
一般社団法人 電子情報技術産業協会  
一般社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会  
公益財団法人 日本生産性本部

## BCN AWARD 2021 受賞社一覧

## &lt;ハードウェア部門 86部門 39社&gt;

部門名	受賞社	受賞回数
デスクトップPC部門	富士通クライアントコンピューティング株式会社	4年連続6回目
ノートPC部門	NECパーソナルコンピュータ株式会社	10年連続14回目
タブレット端末部門	Apple Inc.	10年連続10回目
タブレット端末アクセサリ部門	エレコム株式会社	10年連続10回目
液晶ディスプレイ部門	株式会社アイ・オー・データ機器	5年連続6回目
VR・ARゴーグル部門	Facebook Technologies, LLC	2年連続2回目
インクジェットプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2年連続11回目
ページプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	3年連続16回目
サーマルプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	16年連続16回目
複合プリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2年連続7回目
フォトプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	7年連続8回目
HDD外付部門	株式会社バッファロー	13年連続18回目
HDD内蔵部門	日本シーゲイト株式会社	初受賞
NAS部門	株式会社バッファロー	8年連続8回目
記録型DVDドライブ部門	株式会社バッファロー	10回目
SSD外付部門	株式会社バッファロー	初受賞
SSD内蔵部門	マイクロンジャパン株式会社	2年連続3回目
メモリ部門	シー・エフ・デー販売株式会社	10年連続10回目
マザーボード部門	ASUS JAPAN株式会社	16年連続18回目
メモ리카ード部門	サンディスク株式会社	2年連続8回目
USB部門	エレコム株式会社	5年連続20回目
カードリーダー部門	エレコム株式会社	11年連続12回目
拡張インターフェース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	12年連続12回目
USBメモリ部門	株式会社バッファロー	8回目
KVM切替器部門	エレコム株式会社	7年連続9回目
PCケース部門	Thermaltake Technology Co., Ltd. / 株式会社アスク	3年連続3回目
ベアボーン部門	ASRock Incorporation	2年連続2回目
PC電源部門	シー・エフ・デー販売株式会社	10年連続10回目
ドライブケース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	11年連続13回目
ワイヤードスピーカー部門	サンワサプライ株式会社	3年連続3回目
ワイヤレススピーカー部門	ハーマンインターナショナル株式会社	3年連続3回目
DTM関連機器部門	ヤマハ株式会社/株式会社ヤマハミュージックジャパン	初受賞
映像関連ボード部門	グーグル合同会社	7年連続7回目
サウンド関連ボード部門	クリエイティブメディア株式会社	22年連続22回目
グラフィックボード部門	エムエスアイコンピュータージャパン株式会社	2年連続2回目
ホームシアターシステム部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	2年連続7回目
スピーカーシステム部門	ヤマハ株式会社/株式会社ヤマハミュージックジャパン	4年連続4回目
AVアンプ部門	株式会社ディーアンドエムホールディングス	2年連続2回目
ヘッドホン・イヤホン(ワイヤード)部門	エレコム株式会社	初受賞
ヘッドホン・イヤホン(ワイヤレス)部門	Apple Inc.	初受賞
携帯オーディオ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	10年連続10回目
携帯オーディオアクセサリ部門	エレコム株式会社	14年連続14回目
ICレコーダー部門	オリンパス株式会社	6年連続14回目
電子ピアノ部門	カシオ計算機株式会社	2回目

部門名	受賞社	受賞回数
LANカード部門	株式会社バッファロー	22年連続22回目
HUB部門	株式会社バッファロー	20年連続21回目
ルータ部門	株式会社バッファロー	18年連続19回目
無線LAN部門	株式会社バッファロー	19年連続19回目
PLC部門	株式会社アイ・オー・データ機器	5年連続5回目
UPS部門	シュナイダーエレクトリック株式会社	6年連続12回目
スキャナ部門	株式会社PFU	11年連続11回目
デジタルカメラ(レンズ一体型)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2年連続16回目
デジタルカメラ(一眼レフ)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	13年連続15回目
デジタルカメラ(ミラーレス一眼)部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	2回目
デジタルビデオカメラ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	12回目
アクションカメラ部門	GoPro, Inc.	6年連続6回目
デジタルフォトフレーム部門	恵安株式会社	4年連続4回目
交換レンズ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	12年連続12回目
三脚・一脚部門	ハクバ写真産業株式会社	3回目
カメラケース・バッグ部門	ハクバ写真産業株式会社	5年連続5回目
PCカメラ部門	株式会社ロジクール	8年連続13回目
マウス部門	エレコム株式会社	21年連続21回目
キーボード部門	株式会社ロジクール	9年連続9回目
ゲームコントローラ部門	株式会社ロジクール	初受賞
10キーボード部門	エレコム株式会社	5年連続15回目
ペンタブレット部門	株式会社ワコム	22年連続22回目
スマートフォン部門	Apple Inc.	10年連続10回目
SIMフリーススマートフォン部門	Apple Inc.	初受賞
スマートフォンケース部門	エレコム株式会社	8年連続8回目
スマートフォン保護シート部門	エレコム株式会社	5年連続5回目
モバイルバッテリー・充電器部門	エレコム株式会社	7年連続7回目
電子辞書部門	カシオ計算機株式会社	16年連続16回目
電子文具部門	株式会社NAKAGAMI	初受賞
CDメディア部門	マクセル株式会社	5年連続10回目
DVDメディア部門	マクセル株式会社	5年連続11回目
BDメディア部門	マクセル株式会社	4年連続4回目
液晶テレビ(4K未満)部門	シャープ株式会社/シャープマーケティングジャパン株式会社	17年連続17回目
液晶テレビ(4K以上)部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	3回目
有機ELテレビ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	4年連続4回目
デジタルチューナー部門	株式会社アイ・オー・データ機器	5年連続8回目
BD・DVDレコーダー部門	パナソニック株式会社/パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社	10年連続12回目
BD・DVDプレーヤー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	6年連続12回目
プロジェクター部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	17年連続17回目
PND部門	パナソニック株式会社/パナソニックコンシューマーマーケティング株式会社	4年連続6回目
ドライブレコーダー部門	株式会社コムテック	4年連続4回目
LED電球・蛍光灯部門	アイリスオーヤマ株式会社	2回目

＜ソフトウェア部門 24部門 14社＞

部門名	受賞社	受賞回数
OS部門	日本マイクロソフト株式会社	22年連続22回目
統合ソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	22年連続22回目
ワープロ・エディタソフト部門	株式会社ジャストシステム	22年連続22回目
文書管理ソフト部門	ソースネクスト株式会社	18年連続18回目
データベースソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	22年連続22回目
表計算・グラフソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	22年連続22回目
データ管理ソフト部門	株式会社デネット	5年連続5回目
セキュリティソフト部門	トレンドマイクロ株式会社	13年連続13回目
プレゼンテーションソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	22年連続22回目
グラフィックスソフト部門	アドビ株式会社	2年連続17回目
ビデオ関連ソフト部門	サイバーリンク株式会社	6年連続8回目
画像処理ソフト部門	アドビ株式会社	19年連続19回目
サウンド関連ソフト部門	クリプトン・フューチャー・メディア株式会社	14年連続14回目
LAN・インターネットソフト部門	株式会社ジャストシステム	13年連続13回目
業務ソフト部門	弥生株式会社	22年連続22回目
通信ソフト部門	株式会社インターコム	21年連続21回目
CADソフト部門	エーアンドエー株式会社	5年連続5回目
申告ソフト部門	弥生株式会社	17年連続17回目
システムメンテナンスソフト部門	AOSデータ株式会社	12年連続12回目
ユーティリティソフト部門	株式会社AHS	4年連続4回目
トレーニングソフト部門	ソースネクスト株式会社	20年連続21回目
テンプレートソフト部門	株式会社デネット	7年連続7回目
葉書・毛筆ソフト部門	ソースネクスト株式会社	22年連続22回目
PCゲームソフト部門	株式会社スクウェア・エニックス	4年連続7回目

## < BCN IT ジュニア賞 2021 >

株式会社 BCN は、技術立国日本の次代を担う若い世代にもものづくりの情熱を伝え、IT 産業に一人でも多くの優秀な人材を迎えるために、2006 年に「BCN IT ジュニア賞」を創設。今回で 16 回目を迎える。

「BCN IT ジュニア賞」は、IT に取り組む若者を対象としたコンテストで優秀な成績を収めるなど、すぐれた技術をもつ IT ジュニアの学生を表彰する制度。今年も、高等専門学校生徒が参加する「第 31 回全国高等専門学校プログラミングコンテスト」、全国の 22 歳以下を対象とする「U-22 プログラミング・コンテスト 2020」から、すぐれた技術をもつ 2 チームと個人 5 名を選出、「BCN AWARD」表彰式で表彰する。さらに、16 歳以下を対象とする「U-16 プログラミングコンテスト」の優勝者を表彰する「BCN IT ジュニア U-16 賞」は、「北海道大会」「愛媛大会」「三重大会」「長野大会」「山梨大会」「和歌山大会」「阿南大会」「福岡大会」の優勝者 10 名を表彰する。「BCN IT ジュニア賞」によって、若者たちのものづくりに取り組む情熱がさらに燃え上がることを期待する。

## < 「BCN IT ジュニア賞 2021」受賞チーム・受賞者 >

- ・「ぷらんとこれくしょん—体験型植物観察学習システム—」制作チーム（国立東京工業高等専門学校）
- ・「Kiseki Sketch—あなただけの地上絵を—」制作チーム（国立東京工業高等専門学校）
- ・西村 太雅 野田 都里人（東京医科大学）
- ・越智 晃瑛（守山市立速野小学校）
- ・坂井田 逸斗（愛知工業大学情報電子専門学校）
- ・鶴田 慈貴（富士市立富士南中学校）

## < 「BCN IT ジュニア U-16 賞 2021」受賞者 >

- 吉高 僚真（三重県・玉城町立玉城中学校）
- 長島 希果（松坂市立中武中学校）
- 小田切 一樹（長野市立古牧小学校）
- 小林 たいち（長野市立更北中学校）
- 菊地 結翔（札幌日本大学中学校）
- 近藤 彰（阿波市立市場小学校）
- 堀江 晃太郎（山梨市立後屋敷小学校）
- 山下 瑠菜（和歌山県・上富田町立上富田中学校）
- 杉山 蒼葉（佐賀県・みやき町立北茂安中学校）
- 北山 蓮（松山市立鴨川中学校）

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

BCN AWARD 2021 実行委員会 TEL:03-3254-7801 E-MAIL:bcn\_award@bcn.co.jp